

(4) でん粉原料用かんしょの生産費等
ア 生産費、所得の推移

単位：円

年 度		19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年
区 分	種 苗 費	2,592	2,425	2,494	2,550	2,550	2,548	2,572	2,947	3,455	2,742
	肥 料 費	9,965	10,514	11,846	11,835	11,028	11,171	10,607	11,546	10,957	11,816
	農 業 薬 剤 費	6,344	6,412	6,160	5,245	4,787	4,530	5,395	5,257	6,221	6,832
	光 熱 動 力 費	3,565	4,039	3,065	3,445	3,768	3,740	4,005	4,302	3,908	3,807
	そ の 他 諸 材 料 費	2,426	2,800	3,661	4,363	4,114	4,868	4,982	5,358	5,439	5,635
	土 地 改 良 及 び 水 利 費	399	384	235	213	223	176	158	166	179	143
	賃 借 料 及 び 料 金	1,343	1,633	1,156	1,419	1,426	893	979	1,043	845	808
	物 件 税 及 び 公 課 諸 負 担	1,175	1,605	1,617	1,523	1,485	1,759	1,415	1,977	1,520	1,889
	建 物 費	1,582	2,017	2,136	2,135	2,172	2,654	1,782	1,889	1,742	2,298
	自 動 車 費	2,254	3,122	4,049	4,044	4,249	5,416	4,885	5,696	4,854	4,687
	農 機 具 費	8,177	11,496	12,578	11,878	11,811	10,822	11,157	11,535	10,653	12,346
	生 産 管 理 費	248	501	298	290	191	255	130	222	242	195
	労 働 費	81,482	79,374	77,898	75,960	76,956	74,496	79,103	76,545	74,802	80,854
	うち家族労働費	69,854	68,770	68,631	66,864	67,288	64,041	66,953	66,339	64,999	69,110
	費 用 合 計	121,552	126,322	127,193	124,900	124,760	123,328	127,170	128,483	124,817	134,052
	生 産 費 (副産物価額差引)	121,552	126,322	127,193	124,900	124,760	123,328	127,170	128,483	124,817	134,052
	支 払 利 子 ・ 地 代 算 入 生 産 費	125,101	129,469	131,443	129,382	129,518	127,615	131,180	133,001	129,869	140,204
	全 算 入 生 産 費	133,942	139,250	139,548	137,258	137,309	135,412	139,478	141,287	138,091	148,085
	粗 収 益	90,191	100,837	111,182	96,025	94,239	90,215	107,676	106,020	97,669	104,380
所 得	34,944	40,138	48,370	33,507	32,461	27,084	43,449	39,358	32,799	33,286	
家 族 労 働 報 酬	26,103	30,357	40,265	25,631	24,670	19,287	35,151	31,072	24,577	25,405	
1 日 当 たり 家 族 労 働 報 酬	4,078	4,768	6,279	4,028	3,857	3,106	5,356	4,717	3,866	4,040	
100kg当り 全算入生産費	4,735	4,678	4,392	5,076	4,896	5,187	4,685	5,068	5,305	5,282	
10a当り 労働時間 (h r)	61.88	60.96	60.42	58.69	59.34	58.62	63.18	61.44	59.23	60.89	
うち家族労働時間 (h r)	51.21	50.93	51.30	50.91	51.17	49.67	52.50	52.70	50.86	50.31	
10a当り 生産数量 (k g)	2,827	2,976	3,173	2,703	2,805	2,610	2,974	2,786	2,602	2,803	
経営耕地面積 (a)	380.0	404.0	411.0	362.0	344.0	315.0	296.0	311.0	306.0	338.0	
うち畑面積 (a)	294.0	333.0	304.0	267.0	250.0	225.0	210.0	219.0	222.0	261.0	
調査作物作付面積 (a)	57.4	60.7	66.7	76.1	80.4	81.5	80.4	83.6	91.6	93.0	
(参考) 1 k g 当り 粗収益	31.9	33.9	35.0	35.5	33.6	34.6	36.2	38.1	37.5	37.2	

資料：統計部「工芸農作物等の生産費」

注：収益性指標（粗収益、所得、家族労働報酬及び1日当たり家族労働報酬）については、平成19年産の「水田・畑作経営所得安定対策」の導入に伴い、農業経営全体に対して交付されるようになったことから、これまで表章していた作物に帰属する交付金等を加えた収益性指標の算出は行われていないとともに、生産条件不利補正対策に係る毎年の生産量・品質に基づく交付金は、主産物価格に含まれたので留意されたい。

イ 作業別労働時間の推移

単位：時間/10a

作業区分	年産	60	2	7	12	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28		
																		実数	割合(%)	
育苗(苗床)		4.9	4.6	4.4	4.9	3.9	3.6	3.6	3.9	3.8	3.8	3.8	3.7	4.0	4.6	4.2	4.0	4.6	7.6	
耕起及び整地		4.3	3.9	4.7	4.4	4.0	3.7	3.6	3.9	4.0	3.9	4.2	3.9	3.9	4.3	4.5	4.3	4.3	4.5	7.3
基肥		4.2	4.0	3.7	3.5	2.9	2.8	2.9	2.1	2.0	1.8	2.1	2.1	2.0	2.0	1.9	1.8	1.8	1.8	2.9
播種及び定植		17.1	16.0	14.1	12.6	11.9	12.2	12.1	15.1	14.1	14.2	14.2	14.8	14.9	15.0	15.4	15.5	15.9	26.2	
追肥		0.6	0.4	0.9	0.3	0.5	0.5	0.5	0.4	0.3	0.2	0.3	0.2	0.3	0.1	0.1	0.1	0.2	0.3	
中耕除草		9.6	8.4	8.3	8.1	8.3	8.1	7.5	7.3	6.5	6.7	6.4	6.6	6.2	7.4	6.8	6.4	5.6	9.2	
管理		0.8	0.5	—	1.0	1.6	1.4	1.3	2.5	2.5	2.3	2.5	2.2	2.1	2.0	2.2	2.1	2.1	3.4	
防除		2.1	1.9	2.1	2.2	2.9	3.0	2.7	2.5	2.6	2.1	1.9	2.0	2.0	2.9	2.4	2.5	2.4	3.9	
収穫・調製		29.6	27.9	27.1	26.5	22.5	22.1	22.0	23.6	24.0	24.8	22.4	23.3	22.9	24.4	23.4	22.0	23.1	37.9	
生産管理		—	—	0.2	0.4	0.4	0.4	0.2	0.2	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	
その他管理		0.3	0.3	0.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
直接労働時間		—	—	66.1	63.7	58.7	57.7	56.5	61.4	60.2	60.0	58.0	59.0	58.3	62.8	61.1	58.8	60.3	99.0	
間接労働時間		—	—	1.0	0.6	0.7	0.6	0.6	0.5	0.8	0.5	0.7	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4	0.6	1.0	
労働時間計		73.5	67.9	67.1	64.4	59.4	58.4	57.1	61.9	61.0	60.4	58.7	59.3	58.6	63.2	61.4	59.2	60.9	100.0	
うち家族		71.5	65.3	65.8	57.5	51.4	50.7	49.6	51.2	50.9	51.3	50.9	51.2	49.7	52.5	52.7	50.9	50.3	82.6	

資料：統計部「工業農作物等の生産費」

ウ でん粉原料用かんしょの生産費の主な増減要因

(単位：円/10a、%)

年産	全算入 生産費	増減率	主な増減要因
18	123,293	0.6	10a 当たり全算入生産費は12万2,618円で、前年に比べ0.1%増加。これは、労増時間の減少により労働費が減少したものの、農業薬剤費や農機具費等が増加したことによる。
19	133,942	8.6	10a 当たり全算入生産費は12万3,293円で、前年に比べ0.6%増加。これは、肥料価格の上昇に伴い肥料費が増加したことと、原油価格の高騰により光熱動力費が増加したことなどによる。
20	139,250	4.0	1 10a 当たり全算入生産費は13万9,250円で、前年に比べ4.0%増加。これは、労働費は減少したものの、物財費が増加したことによる。 2 物財費は、原油価格の上昇に伴い肥料費及び光熱動力費が増加したこと等により、前年に比べ17.2%増加。 3 労働費は、天候が良く、ほ場状態も良かったことから、定植の労働時間が減少したこと等により、前年に比べ2.6%減少。
21	139,548	0.2	1 10a 当たり全算入生産費は13万9,548円で、前年に比べ0.2%増加。これは、労働費は減少したものの、物財費が増加したことによる。 2 物財費は、価格の上昇により肥料費が増加したこと等により、前年に比べ5.0%増加。 3 労働費は、病害虫の発生が少なかったため防除労働時間が減少したこと等により、前年に比べ1.9%減少
22	137,258	△1.6	1 10a 当たり全算入生産費は137,258円で、前年に比べ1.6%減少。これは、収量の減少に伴う収穫労働時間の減少により、労働費が減少したこと等による。 2 物財費は、病害虫発生が少なかったため農業薬剤費が減少したこと等により、前年に比べ0.7%減少。 3 労働費は、収量の減少に伴う収穫労働時間が減少したこと等により、前年に比べ2.5%減少。
23	137,309	0.0	1 10a 当たり全算入生産費は137,309円で、前年並み。これは、労働費は増加したものの、肥料価格の低下に伴い肥料費が減少したこと等による。 2 物財費は、病害虫発生が少なかったため農業薬剤費が減少したこと等により、前年に比べ2.3%減少。 3 労働費は、収量の増加に伴う収穫労働時間が増加したこと等により、前年に比べ1.3%増加。
24	135,412	△1.4	1 10a 当たり全算入生産費は135,412円で、前年に比べて1.4%減少。これは、収量の減少に伴う収穫労働時間の減少により、労働費が減少したこと等による。 2 物財費は、建物費、自動車費等の固定財費の増加等により、前年に比べ2.2%増加。 3 労働費は、収量の減少に伴う収穫労働時間が減少したこと等により、前年に比べ3.2%減少。

年産	全算入 生産費	増減率	主な増減要因
25	139,478	3.0	<p>1 10a 当たり全算入生産費は139,478円で、前年に比べて3.0%増加。これは、収量の増加に伴う収穫労働時間の増加により、労働費が増加したこと等による。</p> <p>2 物財費は、肥料の投入量の減少に伴い肥料費が減少したこと等により、前年に比べ1.6%減少。</p> <p>3 労働費は、収量の増加に伴い収穫労働時間が増加したこと等により、前年に比べ6.2%増加。</p>
26	141,287	1.3	<p>1 10a 当たり全算入生産費は141,287円で、前年に比べて1.3%増加。これは、肥料の価格上昇及び投入量増加により、肥料費が増加したこと等による。</p> <p>2 物財費は、肥料価格の上昇及び天候不順に伴う投入量の増加等により、前年に比べ8.1%増加。</p> <p>3 労働費は、収量の減少に伴う収穫労働時間が減少したこと等により、前年に比べ3.2%減少。</p>
27	138,091	△2.3	<p>1 10a 当たり全算入生産費は138,091円で、前年に比べて2.3%減少。これは、収量の減少に伴う収穫労働時間の減少により、労働費が減少したこと等による。</p> <p>2 物財費は、自動車費、農機具費等の固定財費の減少等により、前年に比べ3.7%減</p> <p>3 労働費は、収量の減少に伴う収穫労働時間が減少したこと等により前年に比べ2.3%減</p>
28	148,085	7.2	<p>1 10a 当たり全算入生産費は148,085円で、前年に比べて7.2%増加。これは、10a 当たり収量の増加に伴う収穫労働時間の増加により、労働費が増加したこと等による。</p> <p>2 100kg 当たり全算入生産費は5,282円で、前年産に比べ0.4%減少。これは、10a 当たり収量が増加したことによる。</p>
29	144,387	△2.5	<p>1 10a 当たり全算入生産費は144,387円で、前年に比べて2.5%減少。これは、10a 当たり収量の減少に伴う収穫労働時間の減少により、労働費が減少したこと等による。</p> <p>2 100kg 当たり全算入生産費は5,599円で、前年産に比べ6.0%増加。これは、10a 当たり収量が減少したことによる。</p>

資料：統計部「工芸農作物等の生産費」